

／ 人間ドックオプション検査 ／

物忘れはありませんか？ 気軽に、手軽にはじめる 認知機能検査



MCI(軽度認知障害)と診断あるいは

発症する年齢は **50～60代** に多いと言われています

認知機能の低下は本人の自覚が乏しいまま進行し、**10～20年**かけて発症します

健常者

回復率14～44%



軽度認知障害(MCI)

1年での移行率10%



認知症

65歳以上の5人に1人



▼ 認知機能低下予防の『カギ』は早期発見 ▼

思い当たることはありませんか？

- ☐ 物忘れ(置き忘れ)がある
- ☐ 言葉(人の名前)がぱっと出てこないことがある
- ☐ 高血圧、糖尿病、脂質異常症などの持病がある

VRを活用した次世代型の
認知機能検査



検査時間：わずか5分程度

検査費用 **¥ 3,300** (税込)

こんな人におすすめ

- ☐ 物忘れがある/
言葉がぱっと出てこない
- ☐ 認知機能の検査を
一度も受けたことがない
- ☐ 高血圧、糖尿病、
脂質異常症などの持病がある



よくある質問

Q. 目が悪くても検査は可能ですか？

眼鏡やコンタクトによる視力矯正があれば基本的に問題ありません。
VR内の画面の文字や絵を見ることができれば検査可能です。

Q. 検査を受けるために準備は必要ですか？

必要ありません。手ぶらで検査可能です。

Q. 検査はどのくらいの頻度で受ければいいですか

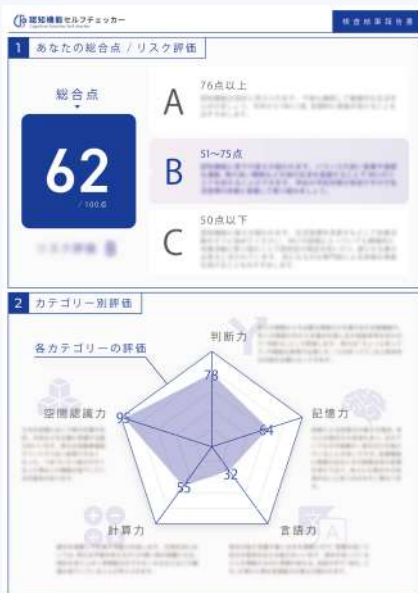
半年または1年に1回のペースで受けて頂くことをおすすめしています。

Q. 検査結果が悪かったときにはどうすれば良いですか？

検査結果に関して気になる方は、専門の医療機関を受診されることを
おすすめしています。

検査結果サンプル

認知機能を総合点とリスク評価で
わかりやすく表示



過去の検査結果との比較も
一覧で確認ができる



認知症予防に向けた
行動改善について解説付き



予約に関するお問い合わせ

岡山市立市民病院 健康管理センター



086-897-3993



電話受付時間

平日 12時～17時



ホームページ



検査に関する注意点

- 本検査は日頃の認知機能の状態を知るためのスクリーニング検査で、何ら疾病の診断、治療を目的としたものではありません。
簡易的な検査方法によって定期的にご自身の認知機能の状態を把握することを目的としたサービスです。
- VR映像を見ながら行う検査となりますので、視野に影響を及ぼす眼疾患（緑内障等）をお持ちの方はご利用いただけません。
- メガネやコンタクトレンズによる視力矯正をした状態でも検査が可能ですが、メガネの場合はフレームサイズやデザインによっては着用したままの検査ができない場合がございます。